

授業科目

高齢期障害作業療法評価学

担当教員名 能村 友紀	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	○

授業の概要

- 1)高齢者を取り巻く社会的問題の現状と背景を理解する
- 2)高齢者の心身の特性と障害の特徴を理解する
- 3)高齢者の心身機能ならびに生活に関する作業療法評価を理解する

授業の目的

高齢期障害を理解するために、老化および老年性疾患の特徴を理解し、心身機能ならびに生活に関する課題を評価できるようになる

学習目標

- 1)老化について説明できる
- 2)老年期の生理・身体的特徴を説明できる
- 3)老年期の精神・心理的特徴を説明できる
- 4)老年性疾患、障害を説明できる
- 5)作業療法評価の手段を列挙、説明できる
- 6)高齢者を取り巻く社会的問題を新聞やインターネットで調べて参加する
- 7)作業療法計画に必要な高齢期障害に関する評価を実施できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	老化と加齢に伴う社会変化	講義	能村 友紀
2	加齢に伴う生理的機能変化と心身機能変化	講義	能村 友紀
3	高齢期に多い疾患	講義	能村 友紀
4	高齢期作業療法評価とリスク管理	講義	能村 友紀
5	高齢者の作業療法評価 (1) インテーク・観察	講義	能村 友紀
6	高齢者の作業療法評価 (2) 生活機能	講義	能村 友紀
7	高齢者の作業療法評価 (3) 身体機能	講義	能村 友紀
8	高齢者の作業療法評価 (4) 精神心理機能	講義	能村 友紀

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	高齢期作業療法学 第3版	松房 利憲、新井 健五	医学書院	2016年	4,320円	
	老年学 第4版	大内 尉義	医学書院	2014年	4,860円	
	作業療法評価学	岩崎 テル子、小川 恵子、小林 夏子 他	医学書院	2011年	6,264円	
参考書	高齢者のための知的機能検査の手引き	大塚 俊男、本間 昭	ワールドプランニング	1991年	1,567円	
	その他の資料	プリント				

評価方法

期末試験：80%
小テスト、レポート：20%

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

水曜日10時～13時
nomura@nuhw.ac.jp